



日産厚生会
75年のあゆみ

NISSAN KOHSEIKAI 75th Anniversary

公益財団法人 日産厚生会

公益財団法人日産厚生会 使命

「医の実践と研究」



公益財団法人日産厚生会のあゆみ

当会は、1948（昭和28）年に結核の予防・健診・研究を目的とする公益法人として設立された。淵源は1940年、日産コンツェルンの総帥鮎川義介氏により、傘下各社の従業員および家族の共同福利厚生施設の一環として開設された健康相談所と結核療養所である。

その後、時代の変遷に対応して生活習慣病、リハビリテーション等の予防・診療・研究ならびに介護保険法にもとづく居宅介護支援事業等も事業目的に加え、事業領域を広げ、現在は東京都と千葉県において2病院・2診療所・1介護老人保健施設・2訪問看護ステーション・1居宅介護支援事務所の運営を行っている。

2008（平成20）年の公益法人制度の抜本改革に際し、当会は「国民の健康保持と疾病の予防・治癒に寄与するための医学的研究事業」を公益目標事業に掲げ、2013年12月に内閣総理大臣から「公益財団法人日産厚生会」として公益認定を取得した。

